

たんぽぽ^{plus} + 通信

Vol.7 2024. 12.5

講演会を開催しました

令和6年9月29日、「たんぽぽ+講演会」を開催しました。毎回様々なお立場からご講演頂いていますが、今回は鈴木良子先生をお迎えして、「考えよう!障害のある子ども・青年の性と生」のお話を伺いました。「性」というと少し触れにくいイメージがありましたが、乳幼児期からできる性教育がたくさんあることや大切さを学ぶことができた時間でした。講話後のグループワークでは「他のお母さん方とお話が出来て、よりリアルに感じる事ができた。」と、他の保護者の方との意見交換の場があってよかったとのご意見もありました。また、保護者の皆さんから「恥ずかしいことではなく、当たり前のこと(性教育)」「疑問に思った時に、ついはいくらかしてしまふ性の話題ですが、今後はきちんと説明できるようにしたいです。」「主人と息子の性について話し合いたいと思いました。」等たくさん感想も寄せられました。

鈴木先生、お忙しい中、本当にありがとうございました。

今後もたんぽぽプラスの懇談で保護者の皆さん方が知りたい情報を伺いながら安心できるサポート体制が継続し、できることを一緒に考えて行きたいものです。

からだの絵本 「あ!そうなんだ!性と生」

「あ!そうなんだ!わたしのからだ」

多様性を考える絵本「タンタンタンゴはばばふたり」

命の誕生 「おなかのあかちゃん」「へそのあな」

プライベートゾーン・性被害にあわないための絵本

「わたしのはんし」「だいじ だいじ どーこだ」

自己肯定感を高める本 「いのちのまつり」「たまごにいちゃん」

「おおきなるっていうことは」

保護者・支援者むけ 「おうち性性教育をはじめます」

「LGBT なんでも聞いてみよう」

ここに載せたもの以外にもたくさん本を紹介していただきました。

〈本の紹介〉

鈴木先生から『性』に関する本をたくさん持参していただきご紹介いただきました。

(相沢記)

発刊によせて

6園合同OB連絡会たんぽぽ+（プラス）が発足して早くも10年の月日が流れました。ここ数年の中で新型コロナウイルスに翻弄され定期的な開催が途切れた時期もありましたが、会が再開してからは空白を埋めるかのようにいつものにぎやかで温かなトークと先輩方のキレのあるアドバイスが沢山聞かれています。また、講演会にも様々な方にご参加いただき、皆で共に学ぶことの大切さを感じる時間となりました。たんぽぽ+（プラス）がこれからも「気軽に行けるけど子育てのヒントがもらえる」「ざっくばらんに自分の事を話せる仲間がいる」…そんな場であるようお願いながらこれからも歩みを続けていきたいと思っています。

仙台市上飯田たんぽぽホーム 園長 三浦 かつら

定例会の報告

たんぽぽ+（プラス）はたんぽぽホームの卒園児の保護者で構成する6園合同のOB会です。年に2～3回の定例会を開催しています。定例会ではその日集まった方々がどんなお話をしたいかでグループにわかれて情報交換をしています。

先輩方のお話は様々なことを経験してきたからこそとても説得力のあるアドバイスがタイムリーに聞かれる貴重な機会です。皆さん、お帰りの時は元気をもらって笑顔で帰られます。今後もホームと年齢の垣根を越えての交流を大切にしていきたいです。

（渡辺記）

『たんぽぽ^{plus}』でお待ちしています！

たんぽぽ^{plus}定例会は、どなたでも参加できるオープンな会になっています。様々な年代のお母さん方に出会い、情報交換をしませんか？参加希望の方は各出身ホームへ連絡してください。

令和6年度 第3回目は…

日 時：令和7年2月14日（金）

10:00～12:00

場 所：メディアテーク

参加費：なし

申込締め切り：1月31日（金）

※駐車場は近隣駐車場や公共交通機関をご利用ください。

<編集後記>

今後も講演会を継続していきたいと考えておりますので「こんなお話を聞きたい」「こんな情報を知りたい」等取り上げてほしいテーマ、講師の方がおられましたらお知らせ下さい。皆様からのご意見お待ちしております。

通信に載せたい情報等がありましたらお知らせください。

発行日：令和6年12月5日

発行：たんぽぽ^{plus}

編集責任者：相沢 京子

仙台市袋原たんぽぽホーム

〒982-1102

仙台市太白区袋原2丁目10-1

TEL 022-393-9085

FAX 022-242-8980